

## 新型コロナ陽性となった船員の中国での扱いについて

こちらは、英文記事「[Handling of COVID-19 positive crew cases in China](#)」（2022年1月6日付）の和訳です。



**中国の新型コロナウイルス感染症（新型コロナ）に対するゼロトレランス（非寛容）政策と厳格な国境管理により、中国に寄港する船員や船舶に深刻な影響が続いています。特に船員が新型コロナの検査で陽性となった場合、影響が顕著となっています。**

中国の新型コロナに対するゼロトレランス政策は多くの船員にとって非常にストレスが大きく、船舶運航会社にとっても困難で費用面での負担が大きいことが判明しています。中国に寄港する船舶は、現在、厳格なまん延防止対策に対処する必要があります。中国では港ごとに新型コロナのまん延防止対策に違いがあることが分かっています。また、港湾での規制措置は、局地的な流行や地域的な封鎖を理由に、急遽変更される可能性があります。加えて、水先人、ターミナルスタッフ、サーベイヤーなど、業務上必要不可欠な陸上職員の不足による港湾の混雑や遅延も珍しくありません。また、不運にも新型コロナ検査で陽性となった船員がいた場合、適切な医療支援を受けることが困難となる事例が多数発生しているほか、陽性者の発生に伴う遅延費用や関連費用がかなりの額になることが報告されています。中国の一部の港では、船内で新型コロナの感染疑いが生じた船舶が、荷役や修理目的での入港を拒否された事例まであります。

明るい話題としては、最近、中国国務院が、海運のサプライチェーンと船員の権利の維持を目的として、中国全域に適用する一連の新型コロナ共同予防・規制メカニズムの導入を発表する通知 ([No. 2021 \[136\]](#)) を出しました。詳細は [Oasis Circular No.:2109](#) をご覧ください。

## 推奨事項

船長には、中国に寄港する前に十分な余裕をもって、現地の港湾当局や船舶代理店から、実施中の規制、予防措置に関するアドバイスを受けることを強くお勧めします。

船舶運航者には、予防接種と、マスクの使用、身体的距離の確保、手指衛生などの実証されている健康対策の遵守を引き続き促進することに加え、新型コロナの流行状況と新型コロナの影響を受ける地域を注視することを推奨します。また、船員の交代管理計画を見直し、船員の交代と移動に関する IMO の改正プロトコルに規定された関連する推奨事項をすべて実施するとともに、港湾当局への追加の保証として新型コロナ検査キットを自社運航船に供給することが望まれます。

船員が陽性となった場合の対応として、以下を実行するようにしてください。

- **新型コロナ防止計画が船上でどのように実行・実施されたかを裏付ける証拠を保持すること。** 船内に感染した船員がいる場合は、IMO のガイドラインや業界の新型コロナガイドライン、中国の港の現地要件に従い、船員の意識徹底を図り、ウイルスの拡散を防止することが重要です。訓練、体温・健康状態のモニタリングなど、実施した対策の証拠が重要になります。船員の交代を最終寄港地で行う場合や、中国への入港日の 14 日前以降に行う場合、乗船する船員は乗船日の 3 日前以降に PCR 検査を受け、中国の大使館・領事館が指定または承認した機関の新型コロナ検査の陰性証明書を携行する必要があります。
- **中国への入港にあたり、船内での新型コロナ陽性症例の扱いに関する現地の方針を確認しておくこと。** 船内で新型コロナ陽性の船員が 1 名以上確認されたら、すぐに現地代理店または Gard の中国現地コレスポンデントに、中国の港の最新の疫病予防・規制要件を問い合わせ、遅延回避とコスト負担の軽減を図るために必要な措置を講じることが重要です。現地代理店に、発生する可能性のある追加費用の見積りを依頼するようにしてください。なお、遅延や過剰な追加費用の発生を避けるために、寄港予定地を飛ばすか、別の港に感染した船員を送還することを検討してもよいかもしれません。
- **早目に現地コレスポンデントや弁護士を選任すること。** 上記で推奨した情報や見積りの入手に加え、中国の港の状況をより適切に評価し、発生した費用の妥当性を精査するために、Gard の現地コレスポンデントまたは現地弁護士を選任することも有効です。例えば、本船とのやり取りに必要な陸上職員の検疫要件などに関する現地当局との打ち合わせに出席したり、代理人が第三者との間で停泊・荷役・消毒・水先案内・出港計画に関して交渉するのを監視したり、合理的な料金で費用に関する助言の提供や交渉を行ってもらえます。

- **新型コロナ対応として、メンバー自らのための代理人を選任すること。**メンバーは、入出港時の対応に際して、自らの利益を守るために、傭船者と共同で代理人を選任するか、メンバー自らのための代理人を選任することを検討できます。現地当局と初回のコンタクトを取った代理人を途中で変更することは通常できないため、早い段階で選任するのが確実です。Gard の現地コレスポンデントは代理人選任を支援できます。
- **支出金は、メンバーが後日証憑の確認後に承認することを条件とする前払金扱いとすべく要求すること。**第三者から請求されたとされる費目の中には、請求書や領収書等の証憑がないものがあります。代理人への支出金は、確定請求書や、有効な税納付書、支払証明書などの証憑の提出を条件とする前払金か仮払い扱いとする合意を代理人と締結しておくべきです。一部に、以下の料金に関して過剰請求される事例が発生しています。
  - **ターミナル料金：**バースでの非稼働時間も 1 時間単位で料金が計算されます。荷役の予定が確定していない場合は、停泊料や警備費、逸失利益などが生じないように、可能であれば、バースに横付けしない方が良い場合があります。
  - **消毒費用：**中国の港に停泊中は、感染した船員が下船するかどうかに関係なく、通常、現地の税関から船舶の消毒を要求されます。新型コロナの消毒に関しては標準的な料金といったものがなく、消毒業者が高額な料金を請求することも珍しくありません。そのため、可能であれば、具体的な消毒プランと関連費用を含めた見積りを依頼すべきでしょう。また、船長には、消毒業者による船内の消毒作業の実施内容を記録しておくことを推奨します。
  - **隔離関連費用：**本船に乗船する代理人や水先人、ステベドアは、感染した船員の濃厚接触者と見なされ、強制隔離の対象となる「ハイリスクな関係者」に分類される可能性があります。隔離期間中に発生した個人用保護具、宿泊施設、食事、さらには所得喪失分の費用が、第三者の企業から請求される場合があります。
- **他の公的サービス機関に支援を要請する。**メンバーや船長は、具体的な状況に応じて政府が運営する 24 時間公共サービスホットラインに電話をかけ、支援を求めることが有効な場合があります（12345 にダイヤルします。市外から電話をかける場合は国コードと市外局番を前に付けます）。また、感染した船員がメンバーの関係する大使館や領事館に連絡を取り、遭遇している問題について調整や援助を依頼することが有効な場合もあります。なお、中国交通運輸部は最近、中国の港で船員の交代に関する問題が発生した場合に支援を要請できる [特別なワーキンググループ](#) の設立を発表しています（電話：+86 10 65299809 / E メール：cyhb@msa.gov.cn）。ただし、本稿執筆時点では、同グループの支援対象は中国人船員の交代の場合に限定されています。

### 新型コロナに伴う船員関連費用の P&I カバー

新型コロナが世界中で猛威を振るう中、これまでとは少し違ったより複雑な内容のクレームが見られるようになってきました。オペレーション費用に該当するのか、それとも保険でてん補される費用なの

かを見極めることは必ずしも簡単ではありません。[2021年12月14日付の Gard Insight](#) に、てん補に必要な条件と、保険請求書類の準備をスムーズに進めるための方法をまとめています。

中国で船員が新型コロナ陽性となった事例に関連し、一部のメンバーから、中国当局が検査の陽性結果が記載された診断書を発行せず、WeChat や電話で検査結果を伝えていることが報告されています。陽性の検査結果を文書で記録できるようにするために、WeChat で受け取った検査結果のスクリーンショットを取っておくことをお勧めします。電話で伝えられた場合は、その内容を公式に記録しておいてください。加えて、中国当局に、文書による検査結果の提供を要請するようにしてください。

傭船契約に新型コロナ条項を盛り込むように交渉することもお勧めします。中国の港に限らず、現地の港湾規制は急遽変更される可能性があり、新型コロナに感染した船員を乗せた船舶は、入港の拒否や、隔離措置、足止めなどに遭うなどし、その間に多額の費用が発生する可能性があります。船主と傭船者は、将来の新型コロナリスクを当事者間で公平に配分するために、適切な新型コロナ条項に合意することが推奨されます。

## 情報源

Gard の[新型コロナページ](#)には、船舶運航者、船長、船員が警戒感をもって新型コロナの流行に備え、対応するのに役立つ関連サイト、ガイドライン、Gard 記事へのリンクがまとめられています。国際 P&I グループ (IG) は、船舶の傭船・運航に役立ち、乗組員らが適切な入港準備をするのを支援するインタラクティブなツールを提供しています。このツールは、IG 加盟全 13 クラブ、IMO、WHO などの情報源からデータを入手しています。このツールへは、IG のサイト (<https://www.igpandi.org/covid-19>) からアクセスできます。

本記事は、[Wang Jing & Co.](#) と [Oasis P&I](#) からの中国の港での新型コロナの状況に関する情報、アドバイスの基づいて作成したものです。

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。